

山手学区まちづくり推進委員会

委員長 藤井 昌光

(問合せ先) 084-951-9381 (山手交流館)

事業内容

- (1) 高齢者の福祉と健康増進事業 いきいきサロン（通年 山手交流館 900人）
- (2) こどもの未来応援事業 こども文庫（11月 山手小学校 304人）
ブックプレゼント（通年 学区内 10人）
- (3) ふれあい交流事業 夏まつり大会（8月3日 山手小学校 1300人）
親睦グラウンドゴルフ大会（11月3日 山手小学校 96人）
地域探検ウォークラリー（9月16日 やまてん広場・学区内 88人）
教養講座（5～3月 4回 山手交流館他 63人）
こども講座（7～3月 3回 山手交流館 47人）
- (4) 防災先進地視察研修事業 （9月29日 ひめじ防災プラザ・姫路城 46人）
- (5) コミュニティ育成事業 ごみ分別（通年 学区内10町内会 1300人）
世代間交流事業 山手町江良坊町内会（中止）
世代間交流事業 山手南町内会（6月30日 東田中公園 42人）
世代間交流事業 城西町内会（5～12月 2回 城西集会所 32人）
- (6) 地域の環境づくり活動事業 （通年 学区内 全世帯）
- (7) 防災・安全事業 山手学区総合防災訓練（11月24日 山手小学校 255人）
- (8) 第41回城西校区人権学習講座 （9～11月 山手小学校・泉小学校・泉交流館山手コミュニティセンター 230人）
- (9) まちづくり推進委員会運営事業 （通年 山手交流館他 150人）



教養講座「竹灯りづくり」
近隣のデイサービス施設と包括
支援センターと連携し、
認知症の方の居場所作りと見守
りに発展した。



「環境関連施設見学」
ごみを資源のひとつと捉え、再
利用する工程を学び、ごみ分別
の意識を向上させることがで
た。

成果

- ・学校や学区内の施設、各種団体と協働での事業を実施し、地域の絆づくりができた。
- ・高齢者と子ども、企業と地域住民など、普段関わりのない人同士を繋ぐことができた。

課題

- ・近年の酷暑により、熱中症などの体調不良が心配される事業がある。秋頃に事業が集中し忙しくなる。
- ・物価上昇のため前年同様の予算で実施したところ当初の予算をこえてしまった事業があった。

課題解決にむけて

- ・熱中症対策を含め、実施時期や内容を再検討する。
- ・全事業の内容や課題点、必要な取り組みは何かを整理し、予算配分をする。

* 高齢者とこどもの交流 *



ふれあい交流事業「地域探検ウォークラリー」

～敬老の日&ちょっと早めのハロウィン～



9月の祝日（敬老の日）、学区内の3か所の介護福祉施設へこどもたちがプレゼントを持って行き、そこでおじいちゃんおばあちゃんからお菓子をもらいました。

こどもたちから「長生きしてね」「元気でいてね」と声をかけると、対応した施設の利用者は、目を潤ませて喜んでいらっしゃいました。

ゴールへ戻ったら、グラウンドゴルフや的あてで遊んだり、魚釣りゲームで景品をもらって楽しみました。

とても暑い日でしたが、高齢者とこども、企業と地域住民など、普段関わりのない人同士を繋ぐことができました。



開会式
グループごとに出発！



プレゼントを
持ってきました～



うれしいなあ～♡
長生きせにゃいけんなあ



魚釣りゲームでもらった
景品で遊んだよ♪



気をつけて渡ってね

